

第33卷・第7号 昭和28年5月15日第三種郵便物認可

昭和60年7月1日（毎月1回1日発行）

牧草と園藝



多目的利用エンバク

オールマイティ

—— 秋播き翌春利用のベスト品種 ——

- ◎ 前進タイプの草型で、出穂期がやや早い。
- ◎ 耐倒伏性に優れる。
- ◎ 前進より多収。

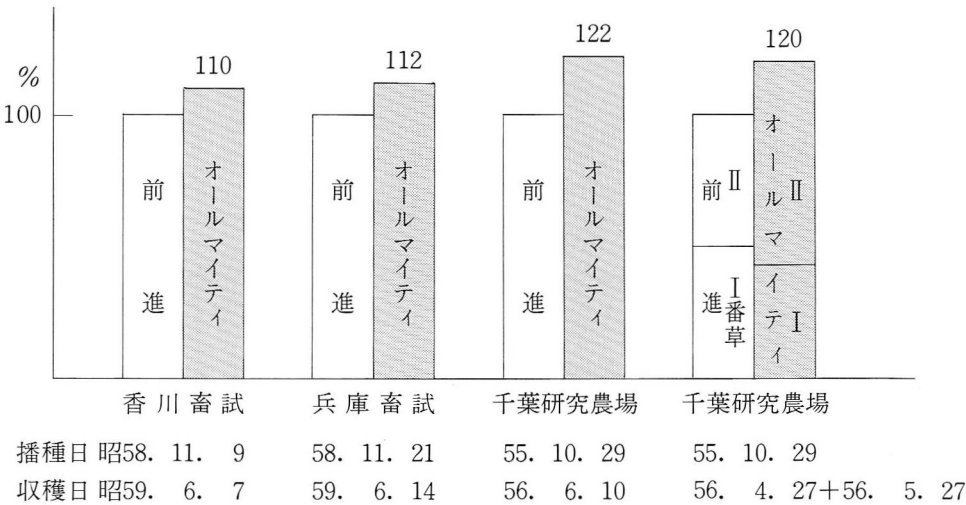


図 オールマイティの多収性
(「前進」対比の乾物収量)

◎ 利用適性が広い (多目的利用)

用 途	播 種 量	栽 培 の ポ イ ン ト
青 刈 り	10～12kg/10a	出穂前に刈取り、刈高を10cmとする。
サ イ レ ー ジ	8～10	乳熟期を目標に収穫する。
緑 肥	10	散播で出穂期をメドにすき込む。
風 よ け	6	こんにゃくの風よけでは条播とし、収穫後、敷き草としても利用できる。